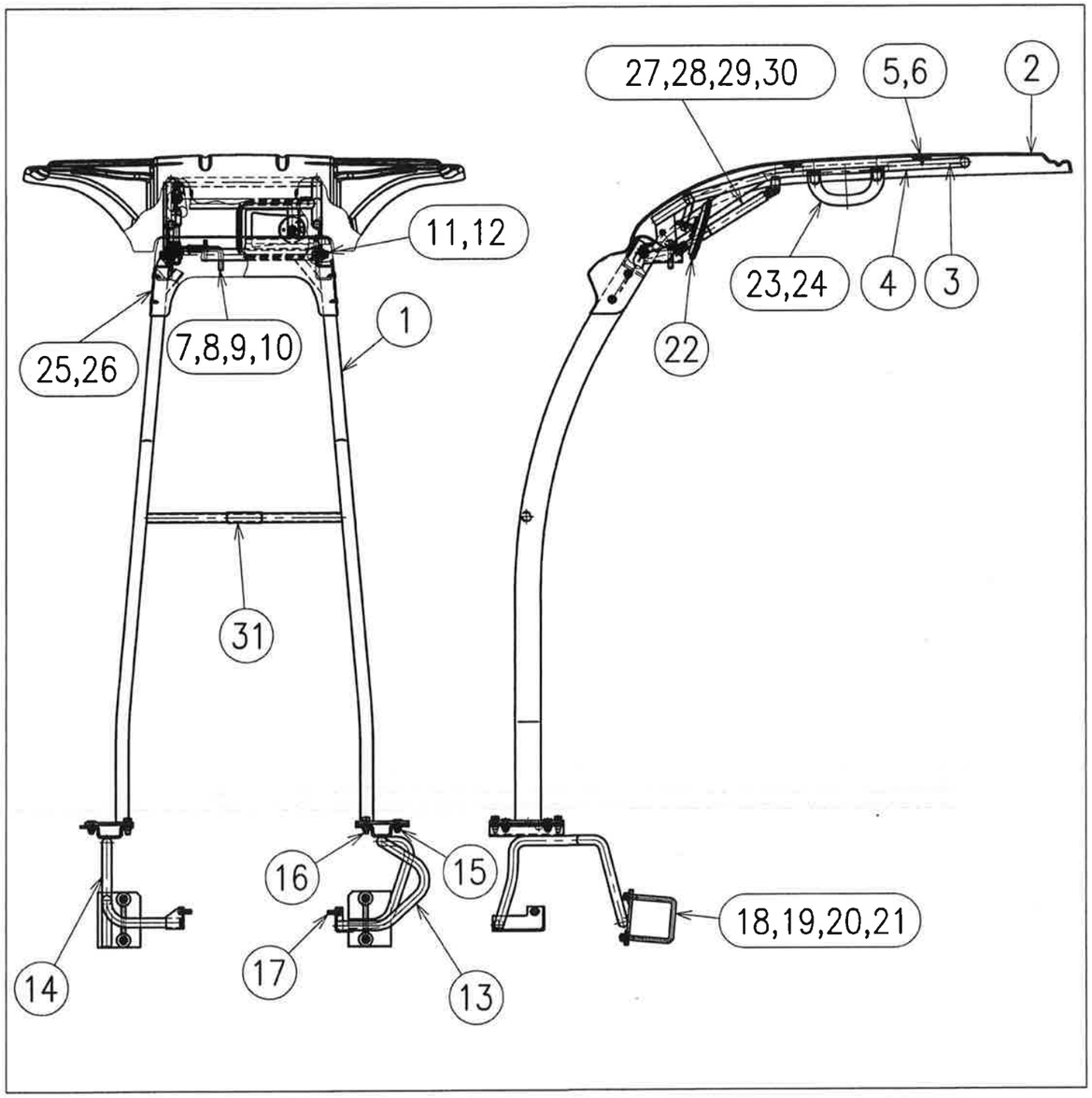
キャノピアッシ組付要領書

●「キャノピアッシ」の組み付けは、以下の要領で行ってください。
●「キャノピアッシ」の取扱いは下記事項を守って下さい。
●延長予備苗台と共着する場合、延長予備苗台最上段とキャノピルーフとが近い位置関係となります。
※型式により組付け手順が異なります。



［１］「キャノピアッシ」を組み付ける前に構成部品の有無を確認してください。

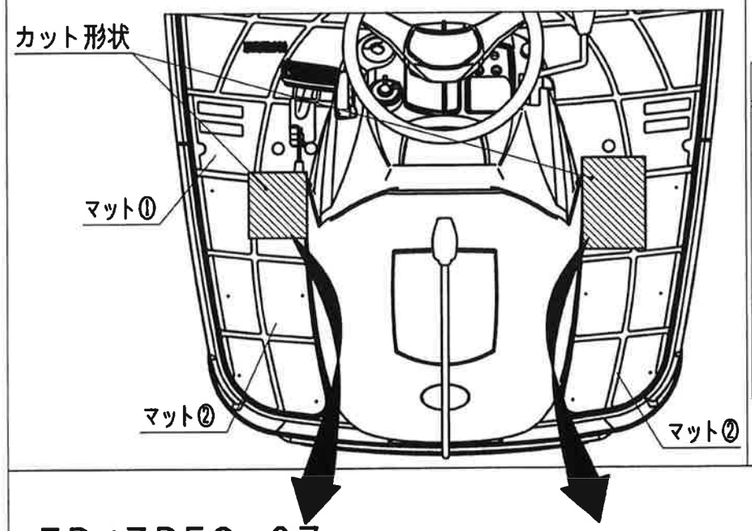
	番号	構成品番	構成品名	個数
	①	4E501-8611Δ	フレーム（キャノピ）	1
	②	4E101-8612Δ	ルーフ（キャノピ）	1
	③	4E101-8613Δ	キュウオンザイ（ルーフ、キャノピ）	1
	④	4E501-8614Δ	フレーム（ルーフ）	1
	⑤	4E101-8615Δ	ザガネ（ルーフ、キャノピ）	6
	⑥	01027-50620	ボルト	6
	⑦	4E401-8618Δ	レバー（ロック）	1
	⑧	4E401-8619Δ	スプリング（ロック）	1
	⑨	05515-51000	スナップピン	1
	⑩	04011-50100	ヒラザガネ	1
	⑪	4E401-8617Δ	ブッシュ（ルーフ、キャノピ）	2
	⑫	4E401-8626Δ	ボルト（メック、M10X30）	2
※	⑬	4E401-8624Δ	ステー（キャノピ、LH）	1
※	⑭	4E401-8625Δ	ステー（キャノピ、RH）	1
	⑮	02771-50100	フランジナット	4
	⑯	01133-51025	ボルト	4
※	⑰	01125-50825	ボルト	2
※	⑱	PT114-8551Δ	ボルト（U、CY）	2
※	⑲	02176-50100	ナット	4
※	⑳	04015-50100	ヒラザガネ	4
※	㉑	04512-50100	バネザガネ	4
	㉒	36730-9030Δ	バックミラー	1
	㉓	4E501-8629Δ	ハンドル（インサイド）	1
	㉔	03004-50616	ザガネツキコネジ	2
	㉕	4E101-8622Δ	サンバイザ	1
	㉖	4E401-8623Δ	クリップ（サンバイザ）	4
	㉗	4E101-8621Δ	ダンパ	1
	㉘	05122-50825	アタマツキピン	1
	㉙	05122-50822	アタマツキピン	1
	㉚	05511-50218	ワリピン	1
	㉛	4E501-8616Δ	ゴム（ホゴ）	1
	㉜	50080-34121	スナップピン（8．ヌケドメツキ）	1

↑※部品はディーゼル仕様では使用しない。

［２］準備

1．ＥＰ／ＺＰ５０－８７はマット①、マット②
ディーゼル仕様はマット①、マット②、マット③を外して下さい。
図の通り、マット裏のリブ及び寸法にしたがってカットして下さい。
※型式によりカット形状が異なります。

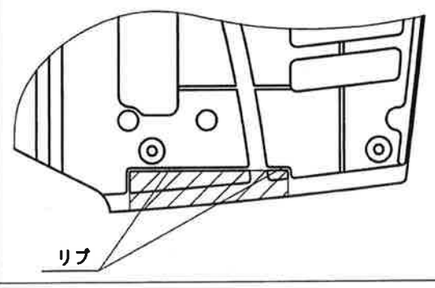
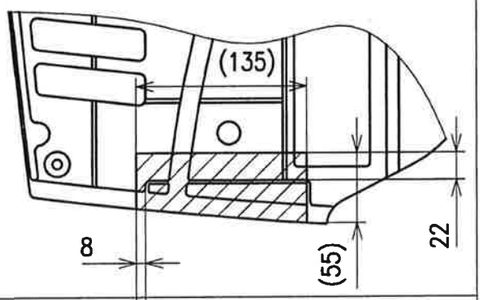
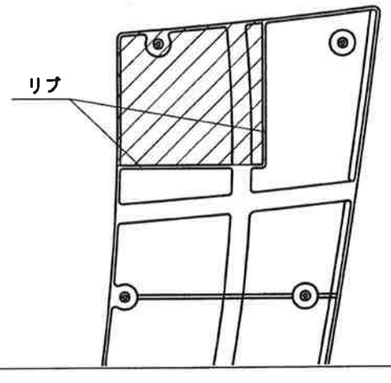
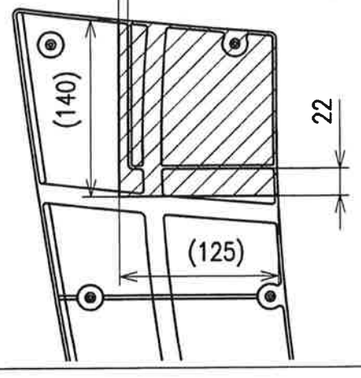
ＥＰ／ＺＰ５０－８７



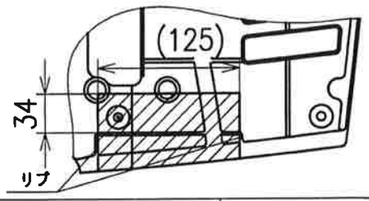
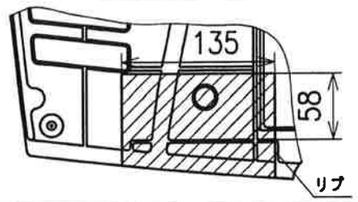
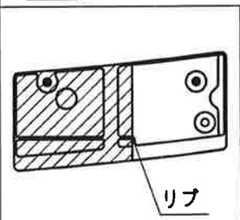
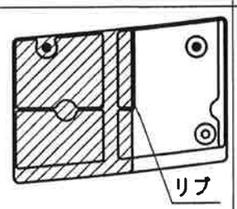
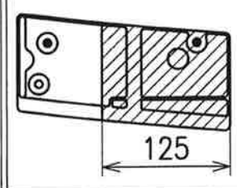
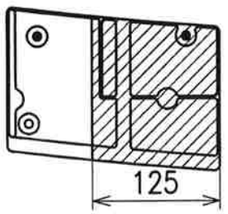
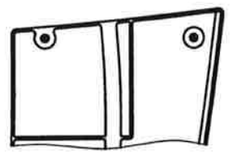
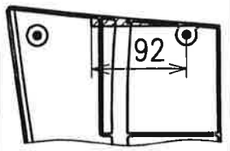
ディーゼル仕様

RH側	LH側
マット① マット② マット③ カット形状	

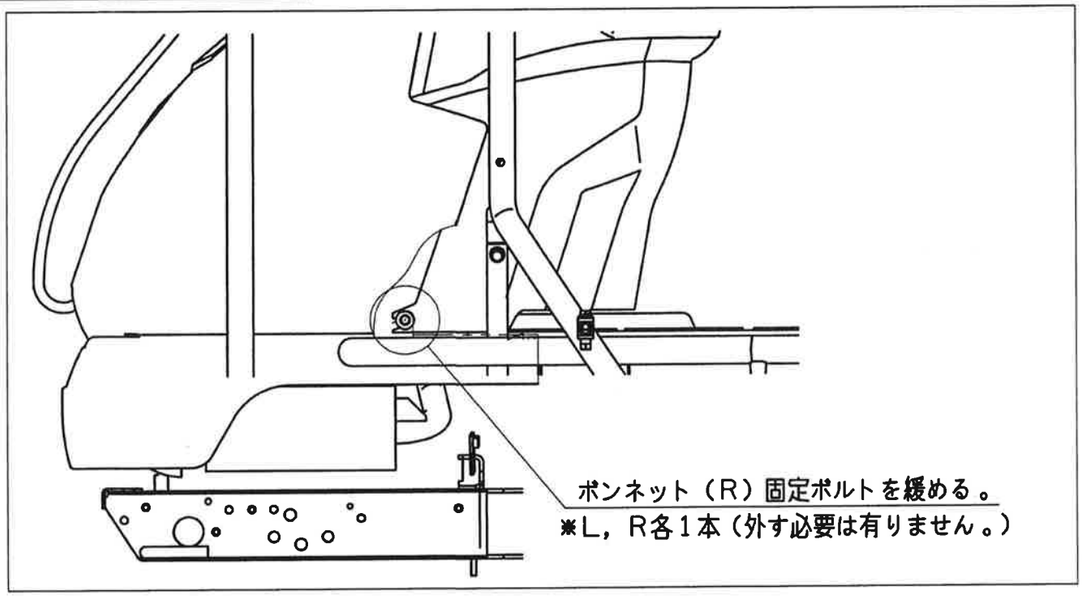
ＥＰ／ＺＰ５０－８７

	RH側カット部詳細（裏から見た図）	LH側カット部詳細（裏から見た図）
マット①		
マット②		

ディーゼル仕様

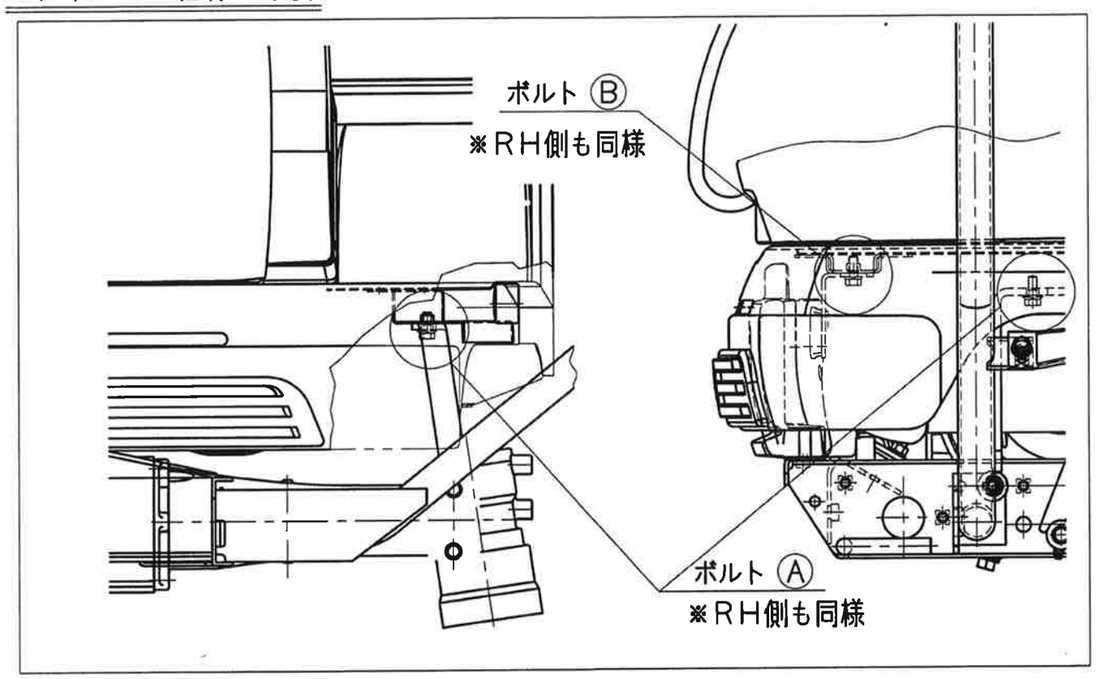
	RH側カット部詳細（裏から見た図）		LH側カット部詳細（裏から見た図）	
	EP8D，10D	WP60D，80D	EP8D，10D	WP60D，80D
マット①				
マット②				
マット③		カットは不要		カットは不要

2．ボンネット（R）固定ボルト２本（L，R各１箇所）を緩めて下さい。
※ディーゼル仕様は不要

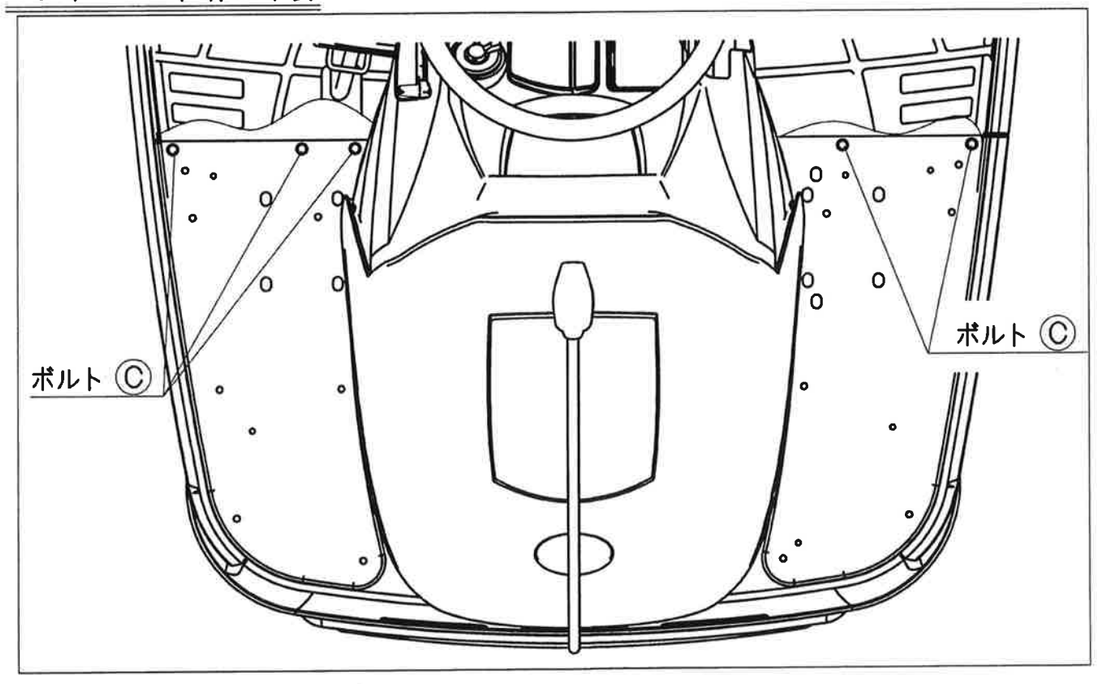


3．次項より、フロントステップの固定ボルトを緩めます。※外さないで下さい。

3－1．ボルトⒶL，R各1箇所、ボルトⒷL，R各1箇所を緩めて下さい。
※ディーゼル仕様は不要



3－2．ステップ（フロント）固定ボルトⒸ5本を緩めて下さい。
※ディーゼル仕様は不要

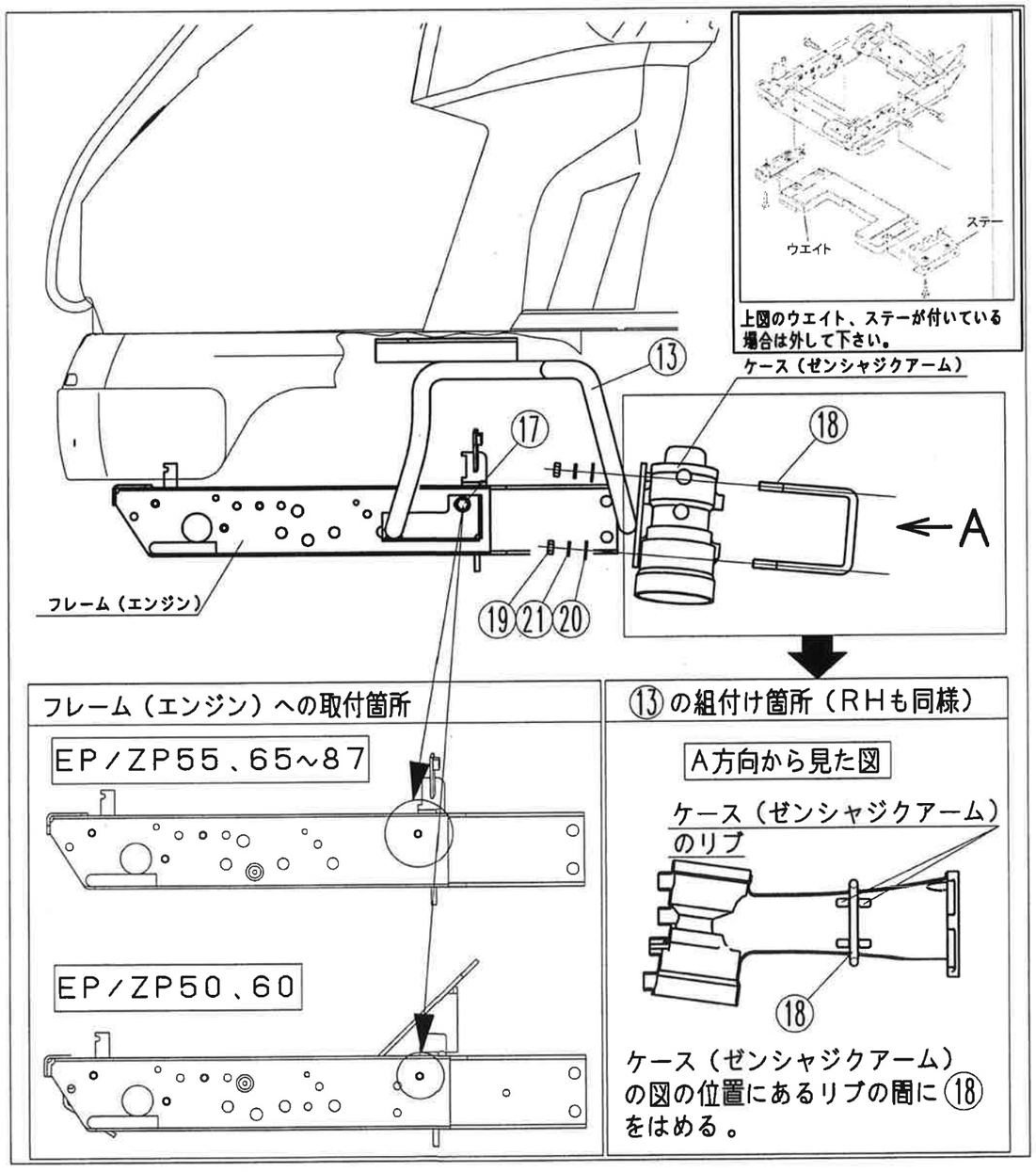


［3］組み付け

1．⑬ステー（キャノピ、LH）を下記手順で仮組みします。※ディーゼル仕様は不要

1）⑬の後方に⑱ボルト（U、CY）を⑲ナット、⑳ヒラザガネ、㉑バネザガネで仮締めする。

2）⑬の前方を、⑰ボルトでフレーム（エンジン）の下図の位置に仮締めします。

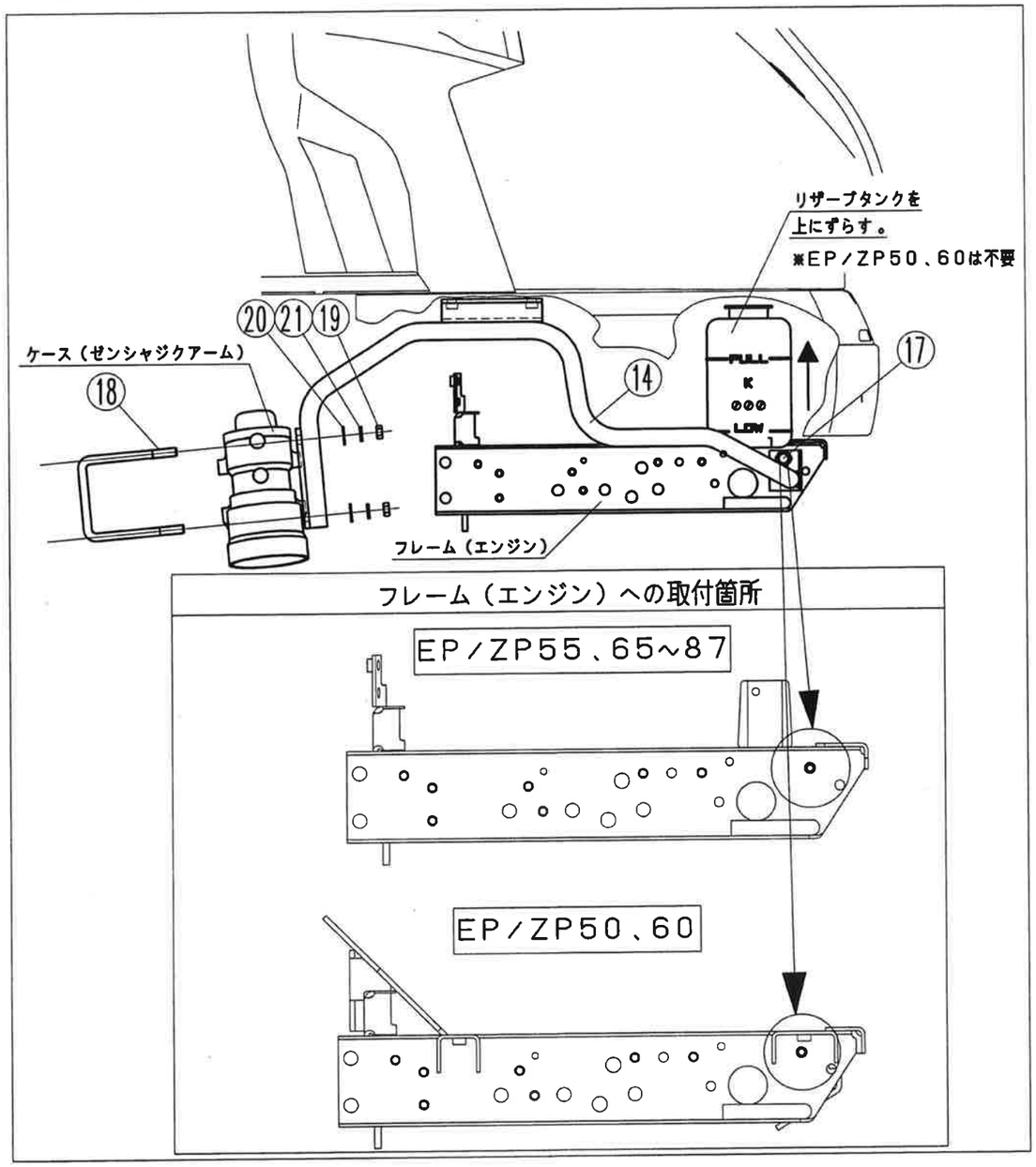


2．⑭ステー（キャノピ、RH）を下記手順で仮組みします。※ディーゼル仕様は不要

1）⑭の後方に⑱ボルト（U、CY）を⑲ナット、⑳ヒラザガネ、㉑バネザガネで仮締めする。

2）⑭の前方を、⑰ボルトでフレーム（エンジン）の下図の位置に仮締めします。

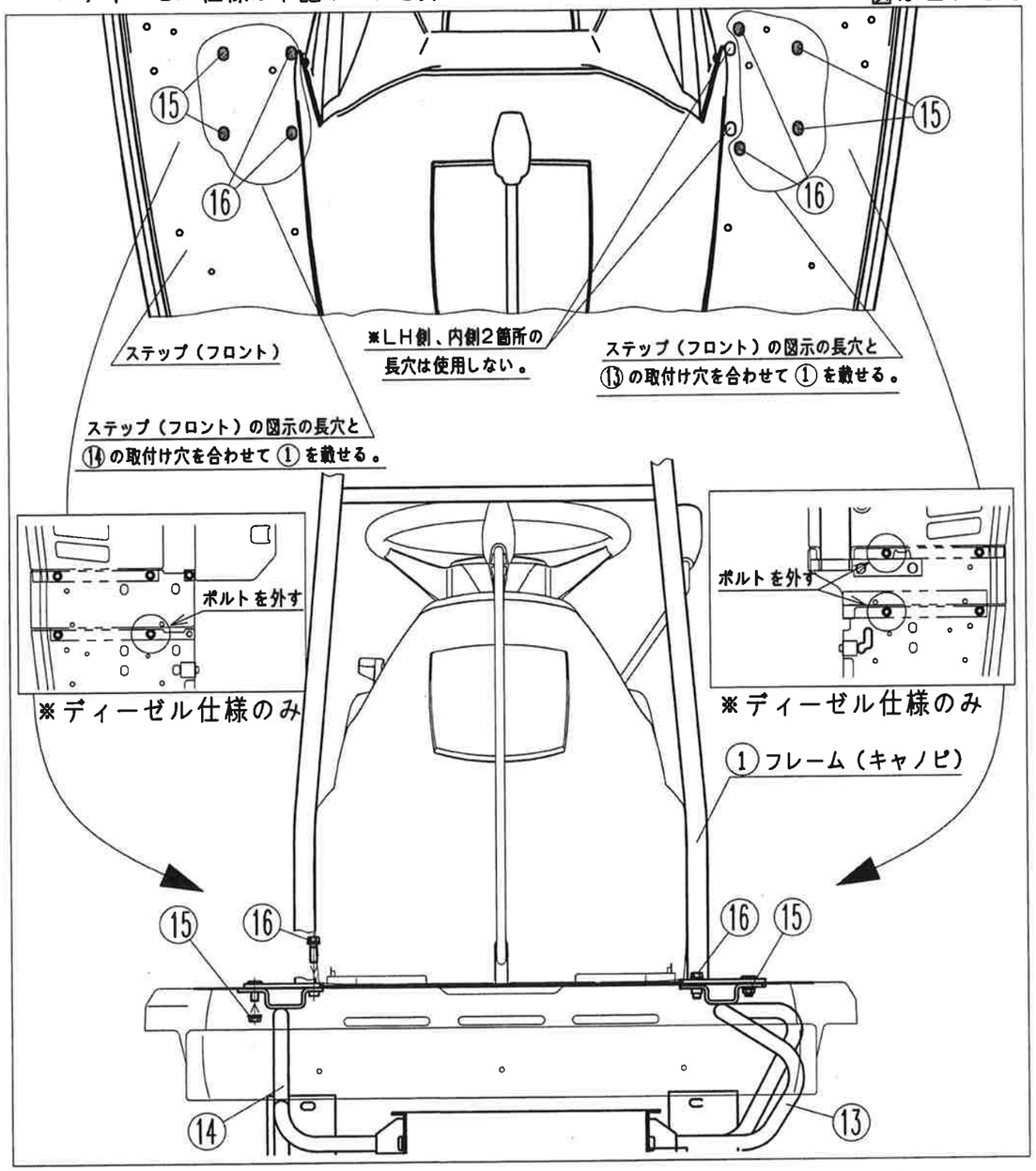
※EP/ZP55、65～87は、この手順の時にリザーブタンクを一旦上にずらします。



3．①フレーム（キャノピ）をステップ（フロント）に載せて、前ページで仮組みした⑬、⑭のステーの上に、⑮ナットと⑯ボルト、LH、RH各2個ずつで固定します。

※⑮ナットはステップの外側、⑯ボルトは内側に使用します。

※ディーゼル仕様は下記ボルトを外してください（左右　計3箇所）。※図はZP55



4．手順［２］で緩めたボンネット（R）のボルトとステップ（フロント）固定ボルト、及び［３］1．～2．で組付けた⑬、⑭ステーのボルト、ナットを本締めします。

※ディーゼル仕様は除く

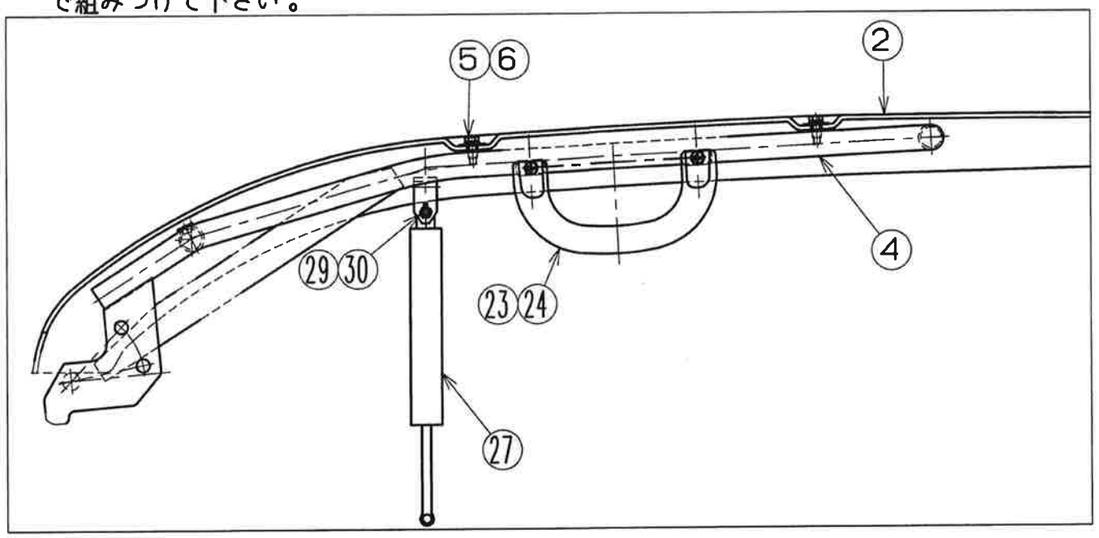
EP/ZP55、65～87は、リザーブタンクを元の位置に戻して下さい。

5．ルーフアッシを下記手順で組付けます。

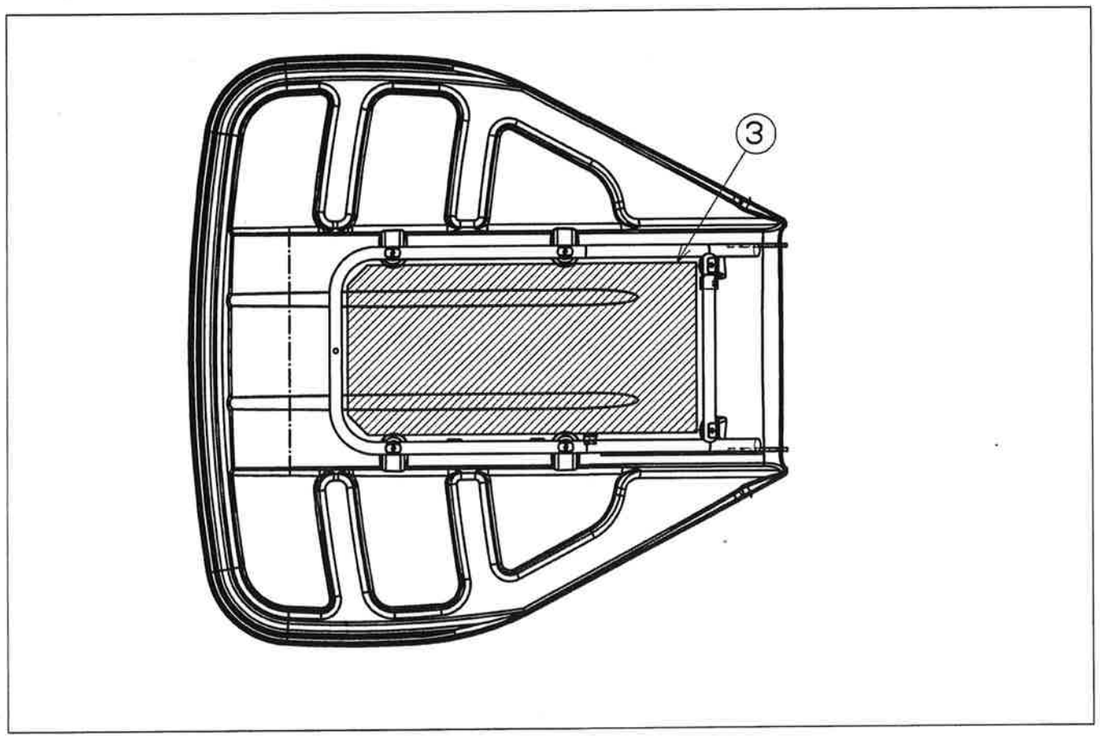
1）②ルーフと④フレームを、⑤ザガネ、⑥ボルトで組みつけて下さい（6箇所）。

2）㉓ハンドルを④フレームに、㉔ ネジで組みつけて下さい。

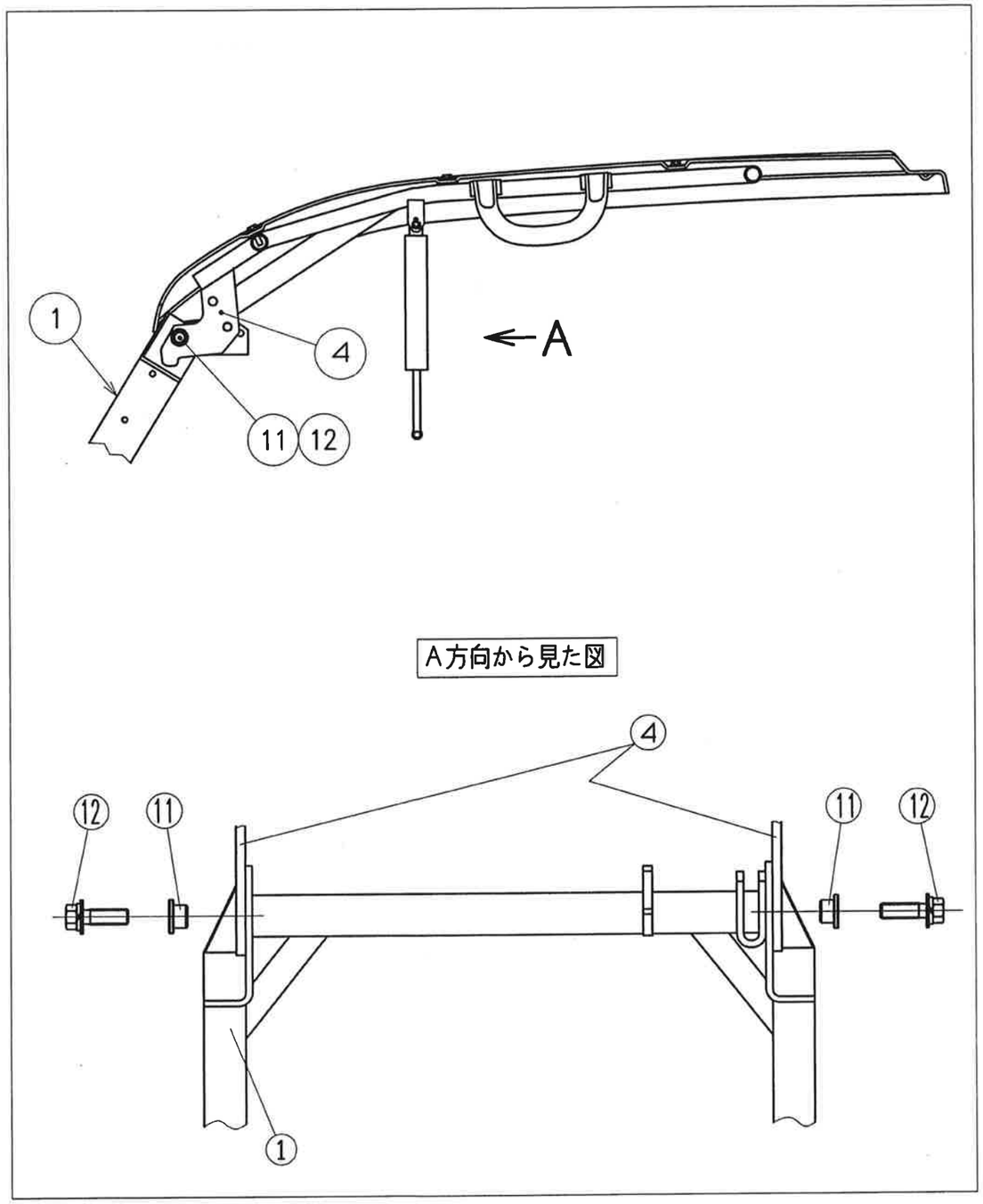
3）㉗ダンパを④フレームに、㉙アタマツキピン（２２ｍｍ）、㉚ワリピンで
で組みつけて下さい。



4）③キュウオンザイを②ルーフの図の位置に貼り付けてください。

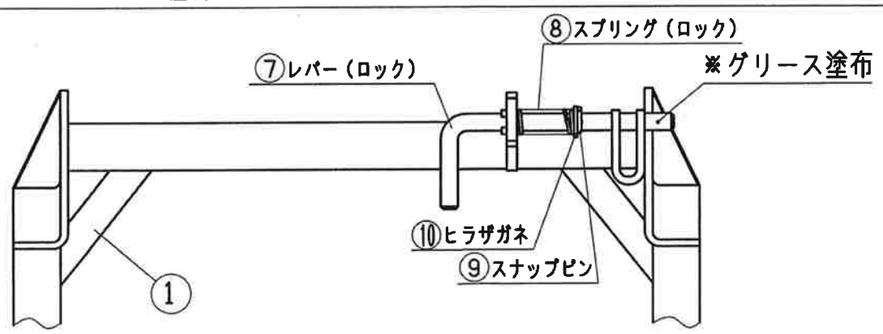


6．５．で組んだ、ルーフアッシを①フレームに、⑪ブッシュ、⑫ボルトで組付けます。
この時、⑫ボルトは仮締めにしておいて下さい。



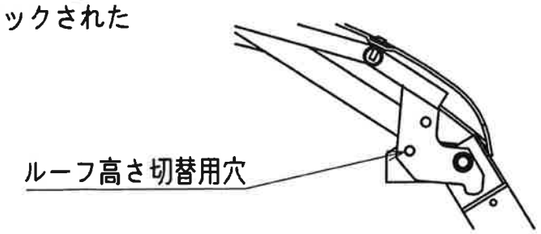
7．1）1 図の様に、⑦レバー（ロック）を組付けて下さい。
※⑦レバー（ロック）の先端にはグリースを塗布して下さい。
2）2 図の様に、6．で仮止めした⑫ボルトを確実に締めてください。
3）3 図の様に㉗ダンパを組付けて下さい。

1 レバー（ロック）の組付け

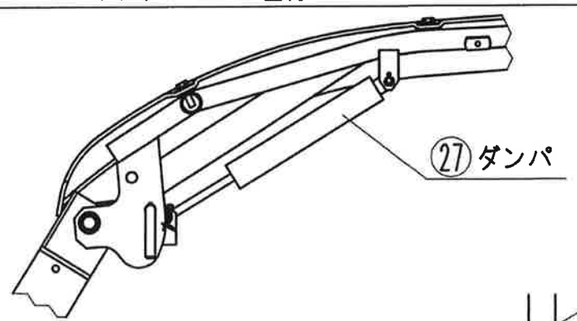


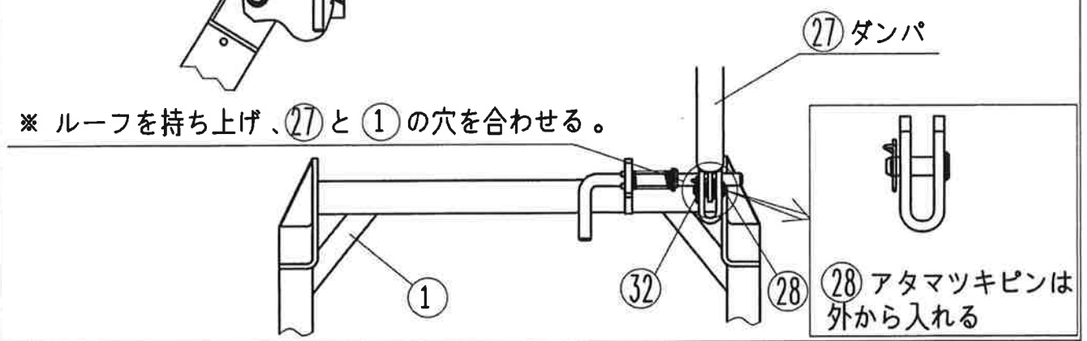
2 ルーフとキャノピフレームの固定

6．で仮止めした、⑫ボルトを、1 で組付けた⑦レバー（ロック）が④フレームのルーフ高さ切替用の穴にロックされた状態で、確実に締めて下さい。



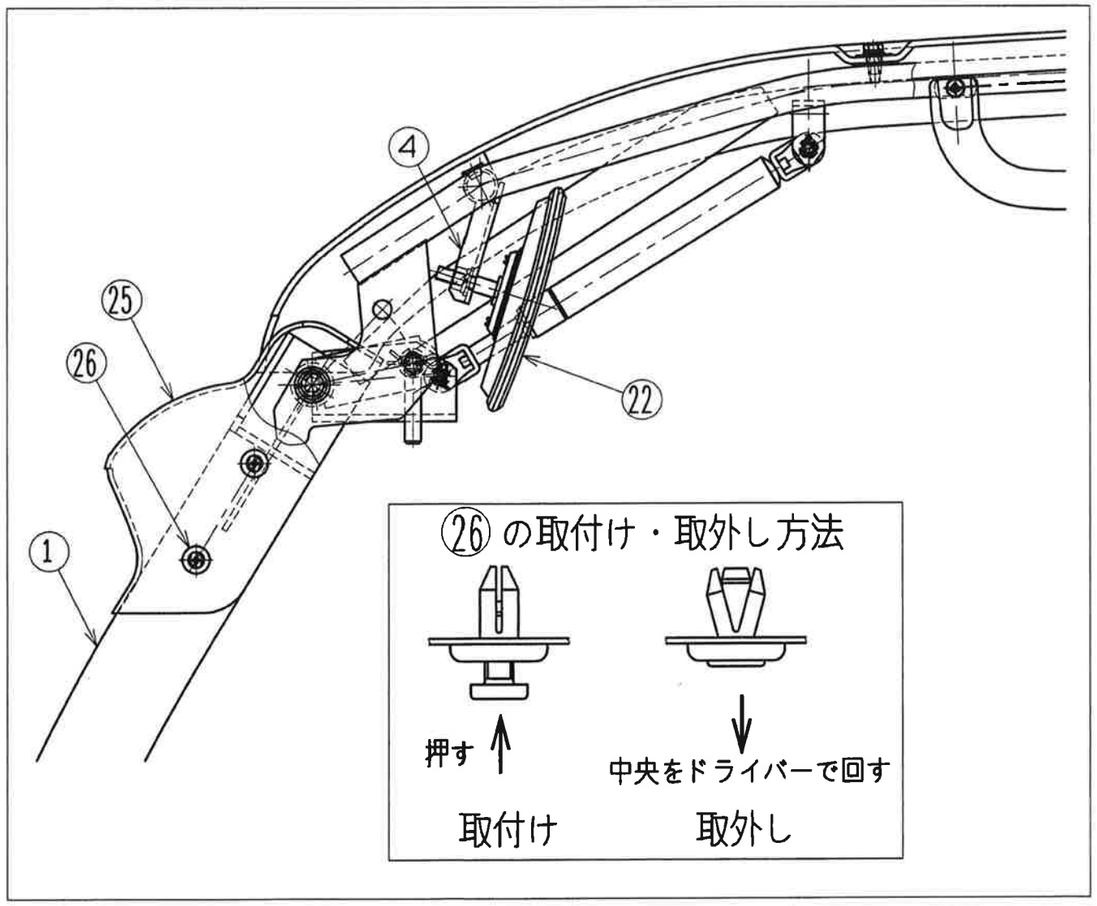
3 ダンパとフレーム（キャノピ）の組付け





<注意>ルーフ高さを切り替えて、⑦レバーが④フレームの高さ切替様穴（2箇所）にささることを確認して下さい。

8．1）㉕サンバイザーを①フレームに、㉖クリップで組みつけて下さい。
2）㉒バックミラーを④フレームに組みつけて下さい。



2）㉛ ゴムを①フレームに図のように貼り付けて下さい。

